

台湾大の琉球人骨、沖縄県へ返還 全63体が県埋蔵文化財センターに

2019年3月21日 8:33 | [社会・暮らし](#)

沖縄県今帰仁村の百按司(むむじやな)墓にあった琉球時代の遺骨を旧帝国大学の日本人学者が持ち出し、それを保管していた国立台湾大学(台北市)が18日県へ全て返還したことが分かった。百按司墓から持ち出されたとみられる33体を含む63体の遺骨が県立埋蔵文化財センターに届いた。今後同センターが保管する。

琉球時代の人骨返還を訴えてきた龍谷大学の松島泰勝教授によると、第一尚氏時代の按司らを葬った百按司墓から1929年に少なくとも59体が持ち出され、台湾大学と京都大学で保管されてきた。

松島さんは「90年ぶりに遺骨が戻ってきて感慨深い。京都大も速やかに返還してほしい」と話す。26日には県文化財課を訪れ、返還された遺骨を百按司墓へ再風葬するよう要請するという。

松島さんが代表を務める琉球民族遺骨返還研究会や第一尚氏の子孫ら5人は昨年12月、京都大を相手取り遺骨返還を求める訴訟を起こしている。

「映像で問題提起したい」米の17歳県系2世、辺野古を発信

沖縄観光「宿泊税」200円と500円、早期導入を 検討委が県に提言提出

歴史 台湾



電子版お申し込み

電子版と

紙面を読

エキスパートEye

沖縄コロナ331人感染 前週比72人減【2月2日星】



新屋 洋平

一般社団法人OHS沖縄往診サポート代表

【エキスパートEye】 新型コロナウイルス感染者は減少傾向にあります。65歳以上のいわゆる「発生届け」の対象者も比例して減とから、沖縄県内のコロナ感染症の流行は減るといっていいと思われます。これは県

「八重山の医療は崩壊しかけている」県立病院、異例の“辞任ドミノ” 引き金となった難題 沖縄



新屋 洋平

一般社団法人OHS沖縄往診サポート代表

【エキスパートEye】 沖縄本島以外の離島医療提供について、プライマリケアとして生活部分について島内で完結できる必要があるければ、島民は島に住み続けることができず工透析は、慢性腎不全となり自身の体では

アクセスランキング

ニュース

解説

24時間

1週間

- 1 「羽を広げると見たことない」沖縄・多良間島で目撃された
- 2 けがをして自宅の駐車場にう八つの色を持つ「幻の鳥」だっ
- 3 「急に電気が消え」内は騒20市町村で停電 .3万9千とは
- 4 ネットで話題だった沖縄の「目見 日本最大級、143年ぶりオ種